

## AED講習会を開催しました



心臓が原因で突然心停止となる人は、なんと1年間で約7.9万人  
1日に約200人、7分に1人が、心臓突然死で亡くなっています。

コロナ感染を心配しつつ、今年も無事に、AED講習会を23名の方々に参加をしてもらい開催することができました。

AED講習会は、六ツ川消防出張所の吉田所長はじめ、他2名の署員の方々に講師を迎えて救命入門コース（胸骨圧迫とAEDの取り扱い）を受講しました。

ダミー人形を使って3班に分かれて講習を受けました。

### 心肺蘇生法の手順

- ① 落ち着いて周囲の安全を確認 ②肩を叩きながら、  
もしもし大丈夫ですか？と、 反応を確認…**反応なし**
- ③ 大声で叫び応援を呼ぶ
- ④ 応援がいた場合、「**あなたは119番通報を**」、  
「**あなたはAEDを持ってきて**」と指示
- ⑤ 呼吸を見る。  
**普段通りの呼吸無し…直ちに胸骨圧迫を開始する。**
- ⑥ 胸骨圧迫（心臓マッサージ）をする。  
強く 成人は、約5cm、小児は胸の厚さの1/3  
速く 100回～120回/分のペース  
絶え間なく 中断を最小限にする  
他に手伝ってくれる人がいる場合、  
1分から2分を目安に交代をする。
- ⑦ AEDが到着したら、直ちにAEDを使用する。  
AEDに電源を入れるとメッセージとランプで  
指示をしてくれるので、安全を確認して  
落ち着いて操作をする。



\* 胸骨圧迫をするのとしないとでは、救命率が2倍違います。

AEDを用いて電気ショックが行われれば、約6倍の人の命が救えます。

「心停止かどうかわからない」といった時こそ、勇気をもって119通報と胸骨圧迫を実施し、AEDを使用することが当たり前となる世の中になってほしいと思います。